

■■====【メールマガジン東京YMCA／No. 35】=====■■■■

このメールマガジンは、公益財団法人東京YMCA広報室が発行し、送付を希望された方や、会員・賛助会員、活動にご参加いただいた方などにお送りしています。配信の停止・配信先の変更などは、下記宛にメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp

■■===== 2016年5月24日発行=====■■■■

目次

- 【1. 熊本地震関連ニュース】
 - ・YMCA運営の避難所、新たに数百人受入れ
 - ・避難所運営の様子
 - ・街頭募金、報告とお礼
 - ・阿蘇YMCAより、ボランティア募集
- 【2. 夏のキャンプ・スクール 6月初旬からWeb申込みスタート】
- 【3. お知らせ・ご案内】
- 【4. スリランカの洪水と地滑りについて】

【1. 熊本地震関連ニュース】

●YMCA運営の避難所、新たに数百人を受入れ予定

熊本YMCAは地震直後から「益城町総合体育館」と「御船町スポーツセンター」の2カ所の避難所を運営しており、今も益城町は約1400人、御船町は120名の避難者の支援をしています。いずれも体育館の天井が崩落したため避難者は廊下や会議室で生活していますが、どちらもYMCAの避難所運営が評価され、町の「最終避難所」に指定されました。この天井の修復工事完了に合わせ、近日中にさらに400～500人の方が他の避難所から移動してくる予定です。

熊本YMCAはもともとこの施設を行政の指定管理者として運営していたことから避難所

も担うこととなりました。今後も仮設住宅などが整備されるまで継続して避難所を運営していく予定です。

●避難所運営の様子

とはいえ熊本YMCAは、非常勤含む職員 177 人の内約半数の自宅が全壊・半壊・一部損傷など被災しており、さらに保育園など通常の業務を再開しているため、支援活動のための人手が十分ではありません。そのため全国各地のYMCAは地震直後からスタッフを派遣して応援しています。阪神大震災および東日本大震災での支援経験を活かし、少しでも快適な避難生活を送れるよう以下のようにさまざまな工夫をしています。

▽子どものボランティア「わくわくワーク隊」

避難中の子どもたちのグループを作り、ごみの回収や新聞の配布などをお手伝いしています。子ども自身のやる気につながるだけでなく、彼らの頑張る姿を見て大人たちも避難所運営に加わってくださったり、笑顔が広がったりと好評です。

▽健康体操

エコノミー症候群の予防だけでなく、外の空気を吸って生活にリズムをつけ、心身のストレスを和らげることを目的に、YMCAスタッフが1日2回実施しています。

▽カフェ設置

横浜YMCAが中心となって避難所の中にカフェを設置。被災者同士が会話したり、一息つける場所として、多くの方が利用しています。

他にも、夜中1時間おきに避難所を巡回したり、いつでも住民のお話を聴いたり、子どもの日や母の日にはイベントを実施したりと、YMCAらしい避難所が運営されています。この様子は以下の動画でご覧いただけます。

▽<https://youtu.be/LipFoQ6Sfjg>

●街頭募金、報告とお礼

▽東京YMCAでは4月20日～5月15日、計8回にわたって街頭募金を実施。延べ145人が街頭に立ち、約50万円が寄せられました。他にも企業や個人からのご協力により、5月23日現在の募金額は約700万円となっています。

▽5月14、15日に行なった全国YMCA一斉街頭募金では、全国72カ所で1012人が呼びかけを行ない、募金額は約258万円にのぼりました。

▽約50の民間団体が加盟する「東京災害ボランティアネットワーク」（共同代表：廣田光司東京YMCA総主事）も5月15日、都内15カ所で一斉街頭募金を行ないました。参加者は263人。約88万円の募金の一部はYMCAへの支援金としてくださる予定です。

皆様のご協力に心より感謝しますと共に、今後の中長期的支援に向けて引き続きのご協力をお願いいたします。

【募金期間】 2016年6月30日まで（予定）

【募金方法】

以下の銀行口座にお振込みをお願いします。

・みずほ銀行神田支店（店番号108）普通1123669

公益財団法人東京YMCA

*振込時には、お名前の後に「クマモト」とお書き添え下さい。

*この募金は被災地の復興支援と被災YMCA再建・運営支援のために用いられます。
（用途にご指定がある場合はその旨をお申し出ください。）

●阿蘇YMCAより、ボランティア募集

阿蘇YMCAは阿蘇山のふもとにあるキャンプ場ですが、阿蘇市内および南阿蘇村に近いことから4月26日以降、災害ボランティアセンターとなり、物資の集積やボランティアの受け入れを行なっています。キャンプ場内は一部の屋根が損傷するなど被災したものの宿泊は可能な状態で、これまで多くのボランティアの宿泊を受け入れてきましたが、連休後ボランティアが減ってしまったことからこの度、全国的にボランティア募集をすることになりました。

【活動内容】

家屋のがれきの撤去、高齢者宅などの清掃や片付け、農業手伝い（ビニールハウスの整備、農業用水路の整備、収穫作業）、観光支援ボランティア、生活情報ボランティアなど。

*立ち入り規制のあるような危ない所には行きません。

【阿蘇Y M C A所在地など】

〒869-2234 熊本県阿蘇市車帰 358

<http://www.kumamoto-ymca.or.jp/aso/>

【費用】

1泊 素泊まり3,630円、食事つき5,000円（夕・朝・昼食）

* 宿泊食費および現地までの交通費等はすべて自己負担となります。ご了承ください。

【期間】

滞在日数などは、ご希望に合わせて柔軟に対応します。7月中旬まで継続予定です。

【その他】

Y M C Aで洗濯洗剤、布団、シーツ、寝る場所（男女別）、風呂、食事（お申込みの方のみ）、水を提供いたします。オリエンテーションや振り返りの時間もあります。

* 持ち物や利用条件など詳細はお問合せください。

【問合せ・申込み】

東京Y M C A会員部 （tel. 03-3615-5568）

kaiin@tokyoymca.org

* 参加お申込みは、少なくとも出発日の10日前までにご連絡願います。

▽熊本Y M C Aフェイスブックには、県内各Y M C Aの様子が日々投稿されています。

<https://www.facebook.com/ymca.kumamoto/>

【2. 夏のキャンプ・スクール 6月初旬からWeb申込みスタート】

今年もまた、山、川、湖でのキャンプ、東京近郊の日帰りキャンプ、短期のプール、体操、英語クラス、工作スクールなど、約70のコースをご用意しています。子どもたちにとって素晴らしい夏休みとなるよう、ボランティアリーダー・スタッフ一同、入念に準備を進めてお待ちしております。

今夏からインターネット上でお申込みいただける「Web 申込み」がスタートします。詳細は以下のサイトでご確認ください。

▽ <http://tokyo.ymca.or.jp/camp/index.html>

【3. お知らせ・ご案内】

●【YMCA地球市民育成プロジェクト2016 研修生募集】(日本YMCA同盟主催)

環境問題や貧困など、国境を越えて起こる課題（グローバルイシュー）に取り組む人を育てるプロジェクトです。1年間のカリキュラムを通じて、先駆的な取り組みを学び、話し合いを重ねながら、「課題解決のプロセス」を実践。より良い社会を共に創る力を養います。夏には宿泊研修（6泊7日）もあり、アジアの若者と共に学びます。これまでに国内外から180名の認証生を輩出。終了後には、国際会議や研修プログラムなどの機会が提供されます。大学によっては単位として認められる場合もあります。

【対象】

○主旨に賛同する18～30歳の方（現在の専攻やYMCA経験は問わない。留学生歓迎）

○英語でのコミュニケーションが可能な方（TOEIC 550点以上を目安）

*詳細は募集要綱をご確認ください。

【受講費用】 140,000円

*YMCAユースファンド等から10万円の補助が受けられます。

▽詳細は下記をご覧ください。

<http://www.ymcajapan.org/topics/cat-contribution/pdf1ngo471409100qa2014before-you-apply1-1830toeic5502-503-13500035000104-190325342how-to-apply.html>

●【講演会】東京YMCA午餐会

午餐会（ごさんかい）は戦前から行っている講演会で、昼食を共にしながらお話を聴きます。どなたでもご参加いただけます。

お申込みは賛助会事務局（Tel：03-3615-5562、メール：sanjo@tokyoymca.org）まで。

◇6月の午餐会『日本語の言葉』

【卓話者】 石黒 圭氏（国立国語研究所教授／一橋大学連携教授）

【と き】 6月23日（木）12：00～13：30 【参加費】3,000円

【内 容】 日本語には、日本で古くから使われている和語、中国から渡ってきた漢語、近年英語を中心に流入が激しい外来語があり、語彙の体系を煩雑にしています。こうした違いを手がかりに、日本語の語彙の豊かさ、語彙力アップの方法をご紹介します。

● 【第803回 早天祈祷会】

毎月初めに開催している早朝の礼拝です。礼拝後は近況など語らいながらともに朝食を囲みます（ご希望者のみ。500円）お気軽にご参加ください。

【日 時】 6月1日（水）7：00～8：30

【奨励者】 並木信一氏（東京YMCA元副総主事／東京八王子ワイズメンズクラブ）

【場 所】 東京YMCA山手センター

【問合せ】 会員部 03-3615-5568

【4. スリランカの洪水と地滑りについて】 ～日本YMCA同盟より～

スリランカでは、5月15日から続いた豪雨により各地で洪水や土砂崩れが相次ぎ、死者92人、行方不明者100人以上の惨事となっています。最大都市のコロンボでも今なお1メートル50センチほどの高さまで浸水している場所があり、18万人以上が避難を続けています。（5月23日NHK NEWS WEBより）

スリランカYMCAは孤立した方を救助するなど支援活動を行っており5月20日、アジア・太平洋YMCA同盟宛てに緊急救援物資の要請がありました。これを受けて日本YMCA同盟は5,000ドルを送金することを決定しました。

今回は国内YMCAに募金の呼びかけは行ないませんが、どうぞ心に留めてお祈りくださるようお願いいたします。

【広報室より】

最後までお読みくださり、ありがとうございました。

★ご意見ご感想などございましたら、広報室担当までメールにてご連絡ください。
(tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp)

★また、メルマガの読者を募集しています。ご家族・ご知友などに広く転送・ご紹介いただければ幸いです。



発 行：公益財団法人東京 Y M C A 広報室

U R L：<http://tokyo.ymca.or.jp/>

所在地：〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20

電 話：03-3615-5562 fax：03-3615-5608

* 配信のお申込み・停止・配信先の変更は下記メールにお願いします。

tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp

